

地域おこし協力隊 11月レポート

- 1日 施設利用者の対応。木工教室用サンプルの作製。
- 2日～8日 施設利用者の対応。
- 9日 産業文化祭出店の準備。
- 10日 産業文化祭に出店。
- 12日 依頼品の作製。施設利用者の対応。
- 14日 施設利用者の対応。
- 15日 施設利用者の対応。役場から依頼された木材の加工。
- 16日 箸作り教室用の治具作り。
- 17日 箸作り教室用の治具作り。刃物の研磨。
- 19日 施設利用者の対応。
- 21日 24日の物産展用の作品作り。
- 22日 施設利用者の対応。
- 23日 施設利用者の対応。24日の物産展の準備。
- 24日 長野市のホクト文化ホールにて大鹿村物産展に参加。
- 26日 箸作り教室用の治具を使った箸作りのテスト。
- 28日 施設利用者の対応。
- 29日 施設利用者の対応。売木村で協力隊の集いに参加。
- 30日 役場に依頼された製品の作製。
- 31日 役場に依頼された製品の作製。



大鹿村物産展の様子

10日には産業文化祭に出店いたしました。あいにくの雨降りでしたが、木工館でどのようなものが作られているのかを多くの方に見ていただく良い機会となりました。

24日には長野市のホクト文化ホールにて大鹿村物産展に出展しました。木工館の宣伝や大鹿村について多くの方とお話することが出来ました。

また、29日には売木村で行われた協力隊の集いに参加し、他の町村の協力隊の方々と意見交換等をしてまいりました。どの町村もやはり過疎化や高齢化に頭を悩ませているようです。町村の活性化のために行ったイベント等のお話は大変参考になりました。

今後の大鹿での活動に活かせればと考えております。